



2023年10月31日

各 位

会社名 東京都競馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 多羅尾 光睦
(コード番号 9672 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役(総務担当) 高倉 和仁
(TEL 03 - 5767 - 9055)

配当方針の変更および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更および2023年12月期の1株当たり配当予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当方針の変更について

(1) 変更理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、安定的な配当を継続することを基本としつつ、将来の事業展開と経営基盤の強化に必要な内部留保の充実も念頭に置き、財務状況、収益状況および配当性向などを総合的に勘案して配当を実施してまいりました。

今般、当社グループの企業価値向上に資する資本・財務戦略の一環として、財務健全性の維持および収益・成長投資のバランスを勘案しつつ株主還元のさらなる充実を図るため、下記の通り配当方針を変更することといたしました。

(2) 変更内容

変更前	当社は、大井競馬場や伊勢崎オートレース場を地方公共団体に賃貸するという極めて公共性の高い事業を行っていることから、長期にわたり安定した経営基盤の確保に努めるとともに、配当についても安定的な配当を継続実施していくことを基本方針としております。当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、これら剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。なお、第3次中期経営計画の期間中は、年間配当 50 円/株をベースラインとし、事業環境等を勘案のうえ、業績に応じて配当性向 20%~30%を指針として利益還元を行ってまいります。
変更後	当社は、大井競馬場や伊勢崎オートレース場を地方公共団体に賃貸するという極めて公共性の高い事業を行っていることから、長期にわたり安定した経営基盤の確保に努めるとともに、配当についても安定的な配当を継続実施していくことを基本方針としております。当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、これら剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。なお、第3次中期経営計画の期間中は、 <u>連結配当性向 30%を基準とし、年間配当 90 円/株を下限とすることといたします。</u> <u>ただし、外部環境の変化等により、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度については、その影響を考慮し配当額を決定します。</u>

(3) 適用期間

2023年12月期から2025年12月期までの3年間適用いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正理由

2023年12月期の期末配当につきましては、上記の通り配当方針を変更したことに加え、現在の財務状況等を総合的に勘案し、直近の配当予想の1株当たり45円から15円増額し、1株当たり60円といたしました。

(2) 修正内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年7月31日公表)	—	45.00	75.00
今回修正予想	—	60.00	90.00
当期実績	30.00	—	—
前期実績 (2022年12月期)	30.00	45.00	75.00

以上